

令和2年度 学校経営方針

岩国市立川下中学校

1 基本方針

憲法や教育基本法のもと、国、県及び市教育委員会の方向性や指導方針を踏まえ、人権尊重の精神を基盤に、生徒一人ひとりの個性が生きる明るく楽しい学校、保護者や地域から信頼される学校づくりを通して、知徳体の調和がとれ、夢や志を抱く生徒の育成を学校と地域が連携・協働し「チーム川下」となつてめざす。

2 学校教育目標

～校訓・校歌を大切にし、夢や志を抱く生徒の育成～

3 めざす姿

(1) めざす生徒像 (校訓・校歌)

校訓・・純真	美しいものを美しいと受け止め、感動する生徒	(素直)
親和	自他の立場を尊重し共に助け合い支え合う生徒	(人なつっこく)
努力	高い目標に向かって、可能性を求め続ける生徒	(がんばる)
校歌・・地域を大切に する生徒	地域の一員として責任を 果たせる生徒	(学校・地域が すき)

(2) めざす教師像

- 教育公務員としての使命感と自覚、専門職としての誇りをもち、不断の研鑽に努め、生徒・保護者・地域・同僚から信頼される教師
- 生徒理解に努め、教育に対する情熱と深い愛情と豊かで広い心をもって接する教師
- 人権感覚を磨き続け、温かい言動を心がけ、自ら資質向上に努める教師
- 新○授業力向上を常に求め続ける教師

(3) めざす学校像 (めざせ!!かわしも Spirits!) ～生徒と共に～

- か・・・「活気」あふれる学校
- わ・・・「和」を大切にする学校
- し・・・「信頼」される学校
- も・・・「目標」に向かって前進する学校

☆「生徒を育てる」「保護者も育つ」「教職員も育つ」学校に

4 チャレンジ目標 「家でも勉強」「隅々まで清掃」「進んで運動」

5 本年度5つの重点目標及び20の重点取組事項

《基本コンセプト》

新コミュニティ・スクールと地域協育ネットを基盤とし、

小中一貫教育の仕組みを活用した学力向上（授業力向上）の推進
～学力向上一点突破！（知・徳・体・地域連携部会を中心に）～

（1）あこがれから夢へそして志へ～キャリア教育の充実

- ①夢を志に昇華させる9年間を見通したキャリア教育の充実とカリキュラム作成（2年次）
- ②「あったかネット」の仕組みを生かした職業講話、職場体験、キャリアカウンセリングの実施と進路指導の充実

（2）**新**健康な心と身体の育成

- ③新型コロナウイルス対策に柔軟に対応できる校内組織体制の充実と保護者・地域連携
- ④毎日の確実な健康観察（学級・部活動）、欠席者の把握と即時対応
- ⑤小中一貫の仕組みや地域と連携した学校保健・安全委員会の充実
- ⑥確実な安全点検の実施と修繕、「あったかネット」の仕組みを生かした防犯や防災意識を高めるための訓練の工夫改善
- ⑦地域と連携した食育の充実と健康な身体を作るための基礎体力の向上
- ⑧学校を拠点とした家庭教育支援の推進（家庭教育支援チームの充実）（3年次）

（3）学ぶ喜びを感じる教育活動の創出による学力・進路保障の推進

新⑨「小中一貫教育を基盤とした確かな学力推進事業（市教委指定）」（1年次）の確実な推進

- ⑩毎時間の授業における「めあて」「言語活動の充実」「まとめ」「ふりかえり」「授業評価」の徹底、宿題の確認
- ⑪「開始5分の学びの起動」「考えを説明」「学んだことをまとめる」を授業づくりの視点とした全教員による一人一授業公開と地域人材と協働した授業研究会等の実施

（4）きめ細かく、丁寧で温かい生徒指導・生徒理解の充実

- ⑫開発的・予防的な生徒指導の推進による生徒の自己指導能力育成（まかせる・ほめる・うけとめる）
- ⑬生徒のリーダーを中心とした自主的・主体的・創造的な諸活動の推進
- ⑭川下中学校いじめ防止基本方針に基づくいじめの未然防止、早期発見、早期解決の推進
- ⑮定期的で多様なチャンネルをもつ教育相談の実施による教育相談体制の充実
- ⑯特別支援教育（合理的配慮）・日本語指導教室に対する理解と支援の充実
- ⑰適切な距離感、スパンでの粘り強く丁寧な保護者面談力の向上

新⑱岩国市立川下中学校部活動運営方針の完全実施による魅力ある部活動の実施（1年次）

（5）働き方改革の推進（幸せな教職員人生を！）

- ⑲時間外業務（目標4.5時間）の削減、年休を取得しやすい環境づくりの推進、柔らかな職場の雰囲気の醸成と見通しをもった仕事（3ヶ月、3週間、3日前）、起案・決裁ルートでの円滑な運営
- ⑳プロジェクト型校務分掌組織による目標を明確にした効率的な校務の実施（2年次）
※例：校務分掌にかかる決裁ルートの改良（担当→プロ長→教頭→校長）